

名古屋大学滞在を終えて

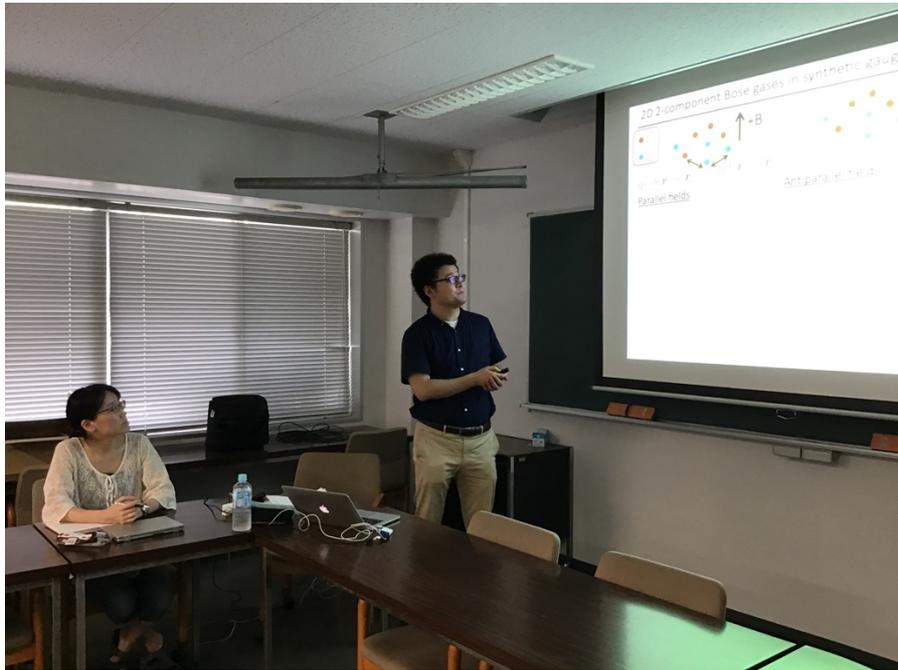
理学系研究科物理学専攻博士課程二年 吉野匠

私は 2019 年 7 月 29 日から 8 月 10 日の約二週間、名古屋大学に滞在し川口由紀准教授の元を訪れました。川口先生は、ボゾン系におけるトポロジーの研究などを行なっています。

滞在初日には、田仲研究室のセミナーで自分の研究を発表する機会をいただきました。その後の滞在期間中は、主に川口先生と助教の藤本さんとこれからの研究について議論をしていただきました。

私は、これまで二成分ボース気体における渦格子の集団励起を研究してきました。この系は、トポロジカル秩序があるボゾン系における量子ホール効果と関連があります。二人との議論を通して新たな計算の方向性が決まり、特徴的な結果が得られましたので、今後も議論を進めていきたいと思えます。

最後になりましたが、滞在を受け入れてくださった川口先生と田仲先生に感謝いたします。研究室のメンバーと楽しい時間を過ごすことができました。そして、このような機会を与えてくださいました若手励起プログラムに御礼申し上げます。



田仲研のセミナーにて。左から川口先生と筆者。